

Ⅶ エコーガイド下CVC挿入推進チーム



エコーガイド下CVC挿入推進チームは、安全なCVC挿入を目的に2010年から活動を行っている。2019年度は、医師12名（麻酔科・疼痛制御科、ICU、救命救急センター、耳鼻咽喉科・頭頸部外科他）と医療人育成研修センター看護師1名、医療安全管理部看護師1名・薬剤師1名で講習会開催などの活動を行った。

2019年度は、約2時間の手技講習会（講義・ハンズオン・手技チェック）を3回実施し、受講医師は20名であった。講習会后「エコーガイド下中心静脈穿刺認定医カード」を7名に発行した。

卒後臨床研修センターの1年目研修医にも、同様の手技講習会を実施しており、55名が受講した。

モニタリングとして、CVC挿入時の合併症調査を実施し、延べ挿入数2261症例に対し、合併症は19症例（発生率0.8%）であった。更に認定医不在の場合には、チームメンバーが支援する体制を確立しており、2019年度は17件の挿入もしくは立ち合い依頼があった。依頼診療科は、整形外科、総合内科、皮膚科、泌尿器科など計10診療科であった。

合併症発生時の対応、問い合わせのあった内容については、年2回実施のチームミーティングで報告し協議した。

導入後3年経過となったPICC（末梢挿入型中心静脈カテーテル）は、PICCカテーテルの普及推進に向け講習会を開催し、「PICC認定医カード」を4名に発行した。

Ⅶ-1 2019年度穿刺部位別合併症

(件)

区分	気胸	動脈穿刺	血腫	動脈穿刺腫	動脈カテーテル留	内臓カテーテル置	カテーテル入	カテーテル先端位置不適切	その他	合計
内頸静脈		2	4					5	2	13
鎖骨下静脈	1							1		2
大腿静脈								1	2	3
その他			1							1
合計	1	2	5	0	0	0	0	7	4	19

Ⅶ-2 2019年度診療科別穿刺件数と合併症

区分	件数	合併症(件)	発生率(%)	区分	件数	合併症(件)	発生率(%)
循環器内科	147			乳腺・内分泌外科	2		
血液内科	154	1	0.6	心臓血管外科	34		
アレルギー・リウマチ内科	10			呼吸器外科	6		
糖尿病・内分泌・代謝内科	1			整形外科	2		
肝・胆・膵内科	27			形成外科	1		
消化管内科	139	1	0.7	脳神経外科	22		
炎症性腸疾患内科	193	2	1.0	皮膚科	3		
呼吸器内科	25			泌尿器科	6		
脳神経内科	7			産科婦人科	2		
腎・透析内科	52	2	3.8	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	7		
総合内科	3			放射線科	21		
小児科	4	1	25.0	麻酔科・疼痛制御科	598	4	0.7
NICU・GCU	3			歯科口腔外科	2		
肝・胆・膵外科	27			ペインクリニック部	0		
小児外科	1			救命救急センター	468	6	1.3
上部消化管外科	23	1	4.3	精神科神経科	0		
下部消化管外科	41			ICU	121	1	0.8
炎症性腸疾患外科	109			合計	2,261	19	0.8